



第13回障害者支援施設部会

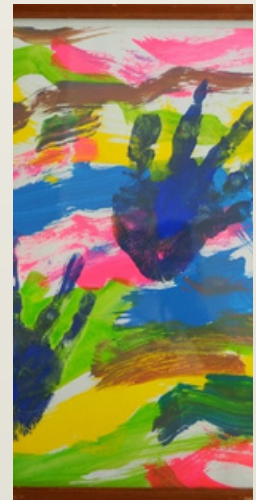
全国大会



東海地区 愛知大会



IN NAGOYA



期日・会場

令和7年12月17日(水) ヒルトン名古屋
12月18日(木) ウィンクあいち

大会テーマ

障害者支援施設の無限の可能性
～地域の中で活かせ私たちの専門性～

令和7年度
第13回 障害者支援施設部会全国大会
東海地区 愛知大会 開催要項

障害者支援施設の無限の可能性
～地域の中で活かせ私たちの専門性～

大会趣旨

私たち障害者支援施設は、社会生活に大きな生きづらさを抱えた方々の生活の場として、全国の研究・実践から学びを得て自らの支援に活かしてきました。それぞれの施設が様々な課題に取り組む中、入所者の方々の重度・高齢化に伴う支援など、更なる支援の専門性確保、多職種との連携が求められています。

令和6年度の「障害者の地域支援も踏まえた障害者支援施設の在り方に係る調査研究」が終わり、今後さらに検証、議論を深めていく中で、私たちの果たすべき役割や機能が問われています。この愛知大会では、実践現場で培ってきた専門性をさらに高め、看護や栄養などの専門職との連携の強化について学びます。また、分科会は経験や職務内容に応じて選択できるような内容としています。

全国の障害者支援施設の実践から学ぶことで、職員一人一人が自分たちの職務に明るい未来と無限の可能性を感じられる大会にします。

日 程

令和 7年 12月 17日(水)・18日(木)

会 場

17日(1日目) 全大会・情報交換会 会場

ヒルトン名古屋

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄1丁目3-3
TEL:052-212-1111

18日(2日目) 分科会 会場

ウインクあいち

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38
TEL:052-571-6131

主 催

公益財団法人 日本知的障害者福祉協会
日本知的障害者福祉協会 東海地区会
一般社団法人 愛知県知的障害者福祉協会

後 援

愛知県 名古屋市 社会福祉法人愛知県社会福祉協議会
愛知県手をつなぐ育成会 社会福祉法人名古屋手をつなぐ育成会
あいち生活サポート協会 ジェイアイシーセントラル株式会社

定 員

750名

対 象

障害者支援施設及び社会福祉関係事業所等の職員並びに関係者等

参加費

会員施設 : 18,000円(税込)
一般 : 22,000円(税込)
情報交換会 : 14,000円(税込)

日程・プログラム



【1日目】 12月17日（水）

会場：ヒルトン名古屋

11:15 12:00 12:40 13:30 14:30 14:50 16:50 17:00 18:30 20:30

受付	開会式	行政説明	基調講演	休憩	シンポジウム	閉会式	移動	情報交換会
----	-----	------	------	----	--------	-----	----	-------

11:15～12:00

受付

12:00～12:40

開会式

主催者挨拶

来賓祝辞

12:40～13:30

行政説明（50分）

演 題「障害福祉施策について（仮題）」

登壇者

大竹 雄二氏 厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部
障害福祉課 課長（予定）

※登壇者は当日変更となる可能性があります。

13:30～14:30

基調講演（60分）

演 題「高齢障害者支援の実践と研究」

講 師

古川 慎治氏 独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園
理事

14:30～14:50

休憩（20分）

14:50～16:50

シンポジウム（120分）

テーマ「障害者支援施設における多職種間の連携について」

シンポジスト

牛 田 篤 氏 同朋大学社会福祉学部 准教授

根 本 昌 彦 氏 独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園
研究部 参事／研究員 看護師・社会福祉士

加藤 すみ子 氏 公益社団法人日本栄養士会 常任理事
栄養ケア・ステーション 事業部長

コーディネーター

松 端 信 茂 氏 社会福祉法人 陽気会 理事長

助 言 者

古川 慎治氏 独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園
理事

16:50～17:00

閉会式・事務連絡

次回開催県挨拶（関東地区 千葉県）

閉会の挨拶

18:30～20:30

情報交換会



【2日目】 12月18日（木）

会場：ウインクあいち

8:30

9:00

12:00

開場

分科会

起：ワールドカフェ 承：強度行動障害支援 転：多職種連携 結：施設のあり方

8:30 ～ 9:00 開 場

9:00 ～ 12:00 分科会（各分科会にて解散）

起 承転結 第 1 分 科 会 起：ワールドカフェ（※新任・初任者職員向け）

「未来を語り、可能性を拓く～対話が解き放つ、障害福祉のネクストステップ～」

ひとりひとりのスタッフに、いろいろなご縁があり、入所施設で働いています。
ワールドカフェ形式で、入所施設で働く中でのモチベーション、時には大変なエピソードも織り交ぜながら、スタッフの福祉に対する想いを共有します。

スタッフ同士の、福祉に対する様々な想いの共感がさらに内に秘めた想いを呼び起こしていく中で、改めて「福祉の魅力とは何か」を語り合い、私たち障害者支援施設のあるべき姿を考える機会としたいと思います。

ファシリテーター 野呂 大悟 氏 社会福祉法人永美福祉会 しらさぎ福祉園 施設長（愛知県）
ファシリテーター 藤田 幸樹 氏 株式会社HKR 事務局長（愛知県）

司 会 豊留 賢二郎 氏 社会福祉法人養楽福祉会 養楽荘 施設長（愛知県）

起 承 転結 第 2 分 科 会 承：強度行動障害支援（※中堅・ベテラン職員向け）

「強度行動障害と中核的人材の役割について～専門性のさらなる向上に向けて～」

障害者支援施設において、強度行動障害を有する方への支援と支援スタッフの育成は重要な課題です。中核的人材は、その両者をつなぐ役割を担い、現場における実践的な支援の要として期待されています。

本分科会では、強度行動障害を支援する現場における中核的人材の定義や活用方法を考察し、人材不足が深刻化する中での人材教育・定着の観点からその重要性を検討します。実践事例を交えながら、理解を深める機会としたいと考えています。

講 義 演題「中核的人材と集中的支援の活用」

講 師 西尾 大輔 氏 厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課
地域生活・発達障害者支援室 発達障害対策専門官

実践報告

事例① 豊田市における強度行動障がい支援事業の事業内容とチームで取り組んだケース報告

報告者 倉嶋 昌之 氏 社会福祉法人豊田市福祉事業団 第二ひまわり サービス管理責任者（愛知県）

事例② 中核的人材における法人内コンサルテーション体制の構築

報告者 大嶋 基 氏 社会福祉法人 四幸舎和会 法人事業部長 かたやまの赤いやね 管理者（大阪府）

コーディネーター 丸山 和幸 氏 社会福祉法人三田谷治療教育院 障害者支援施設 芦屋翠ホーム 施設長
近畿地区代表委員（兵庫県）

助 言 者 小田桐 早苗 氏 川崎医療福祉大学 医療福祉学部 医療福祉学科 社会連携センター
TEACCH Autism Program 講師

司 会 丸山 泰正 氏 社会福祉法人くすの木福祉事業会 つつじ寮 施設長（愛知県）

「障害者支援施設の強みを発揮しよう！！～専門性を活かしかう多職種連携とは～」

障害者支援施設では生活支援員・サビ管・看護師・栄養士・医師等いろいろな専門性を有したスタッフが入所者の生活をより良くするために働いています。この入所施設が持つ専門性という強みを活かすことが、支援の質の向上のキーポイントとなります。本会では、高齢障害者に対する支援の実践を参考としつつ、様々な職種との連携事例を用いながら、お互いの専門性について理解を深めるとともに、これを最大限に活かしかう方法を検討し、チームアプローチの重要性を再確認できる機会としたいと考えます。

講義① 演題「利用者のライフステージを支える多職種連携」

講師 清水 清康 氏 独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園
施設事業局 生活支援部 生活支援・特別支援課 課長

講義② 演題「意思決定支援に基づく多職種の連携について」

講師 根本 昌彦 氏 独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園
研究部 参事／研究員 看護師・社会福祉士

実践報告 事例① 訪問看護の受入による多職種間連携の効果について

報告者 管理栄養士 福永 尚美 氏 サービス管理責任者 菊田将信 氏
社会福祉法人「ゼノ」少年牧場 障害者支援施設「ゼノ」やまびこ学園 成人部 (広島県)

事例② 重度高齢化と専門職によるその先のチームアプローチについて

報告者 遠藤 恭弘 氏 社会福祉法人 徳島県社会福祉事業団
障害者支援施設 希望の郷 係長 理学療法士 (徳島県)

コーディネーター 恒松 祐輔 氏 社会福祉法人つつじヶ丘学園 障害者支援施設つつじヶ丘学園 施設長
九州地区代表委員 (熊本県)

司 会 山田 理佳 氏 社会福祉法人養楽福祉会 養和荘 施設長(愛知県)

「障害者支援施設の無限の可能性～これからの施設のあり方とは～」

様々な時代背景とその変遷の中で存在し続けてきた障害者支援施設は、今そのあり方を問われています。全国を対象に行われたあり方調査、そして研究が進められていく中で、私たち障害者支援施設が地域の中でどうあるべきなのか。今改めて障害者支援施設の足跡をたどり、形や枠組みではなく「障害者支援施設の本質的な機能や価値」を考えると共に、第1種社会福祉事業として、日本の居住支援を支え続けて行くための無限の可能性を探ります。

講 義 「障害者支援施設の新たな可能性」

講 師 綿 祐二 氏 社会福祉法人睦月会 理事長 (東京都)

ミニシンポジウム 「障害者支援施設が地域で果たす中核的機能について」

登 壇 者 白石 孝之 氏 日本知的障害者福祉協会 政策委員会 副委員長
社会福祉法人彩明会 理事長 (埼玉県)
坂本 健一 氏 社会福祉法人 豊徳会 統括施設長 (福岡県)
綿 祐二 氏 社会福祉法人睦月会 理事長 (東京都)

コーディネーター 榎本 博文 氏 日本知的障害者福祉協会 副会長(障害者支援施設部会 部会長)
社会福祉法人ひまわり福祉会 常務理事 (愛知県)

司 会 藤田 和俊 氏 社会福祉法人西南陽光福祉会 指定障害者支援施設緑の丘 施設長
東海地区代表委員 (岐阜県)

令和7年度第13回障害者支援施設部会全国大会 東海地区 愛知大会

大会参加・情報交換会・宿泊申込のご案内

1.大会のご案内

【期 日】 令和7年12月17日（水）～ 12月18日（木）
【開催地】 愛知県名古屋市
【会 場】 1日目 ヒルトン名古屋 名古屋市中区栄 1 丁目 3－3 TEL052-212-1111
2日目 ウィンクあいち 名古屋市中村区名駅 4 丁目 4－3 8 TEL052-571-6131

2.参加費について

【大会参加費】 会員施設18,000円／一般22,000円

3.分科会について

【日時】 令和7年12月18日（木）
【分科会选择】 第1～4分科会から選択ください

4.情報交換会について

【日 時】 令和7年12月17日（水）
【会 場】 ヒルトン名古屋
【会 費】 14,000円（税サ込）

5.宿泊のご案内

【募集型企画旅行契約の部となります】 ※最少催行人員1名 添乗員は同行致しません。
【宿泊設定】 令和7年12月16日（火）1泊（前泊分）
令和7年12月17日（水）1泊
【食事条件】 1泊朝食付（ホテルによって軽食の場合もございます）
※旅行代金には宿泊費、記載された食事代及び消費税等諸税を含みます。なお、飲料代、昼食代、交通費、駐車場代及び洗濯代（クリーニング代を含む）等、個人的性質の諸費用は旅行代金に含まれておりません。
※2名様1室の場合は同室宿泊者名を選択ください。また禁煙、喫煙の希望がありましたら選択ください。
※確保しております部屋数を大幅に超えるお申込みがあった場合、ご希望に応じて別途ホテルをご案内致します。
■ 宿泊施設一覧 ■ 旅行代金1泊お一人様あたり（消費税込み）

宿泊施設名	部屋タイプ (洋室)	旅行代金 朝食付	旅行代金 朝食付	備考
		12月16日（火）	12月17日（水）	
①ヒルトン名古屋	1名様1室	27,500円	27,500円	1日目大会会場ホテル
②名古屋クラウンホテル	1名様1室	11,000円	11,000円	大浴場付
③フォーポイントフレックスby シェラトン名古屋駅前	1名様1室	13,500円	13,500円	
④名鉄イン名古屋桜通	1名様1室	12,000円	12,000円	朝食は軽食です
⑤サイプレスホテル名古屋駅前	1名様1室	13,000円	13,000円	
⑥ワシントンR&Bホテル 名古屋駅前	1名様1室	11,000円	11,000円	
⑦くれたけインプレミアム 名駅南	1名様1室	11,000円	11,000円	朝食は無料付 大浴場付
⑧コンフォートホテル 名古屋名駅南	1名様1室	13,000円	13,000円	朝食は無料
⑨ダイワロイネットホテル 名古屋駅前	1名様1室	18,500円	18,500円	
⑩イビススタイルズ名古屋	1名様1室	14,000円	14,000円	シャワーのみ(バスタブ無)
⑪ザロイヤルパークキャンパス 名古屋	1名様1室	18,000円	18,000円	大浴場付 部屋はシャワーのみ



6.お申し込み手续のご案内

「お申し込みについて」 参加申込専用サイト (Web) にてお申し込みをお願いします。
参加申込専用サイト (Web) の下記URLより、お進みいただき、必要事項をご入力ください。

URL : <https://www.mwt-mice.com/events/shien2025aichi>



※日本知的障害者福祉協会のHPにも要項が記載されております。

1.初めてお申込操作される場合は「新規お申し込みはこちら」から入り、新規ユーザー登録画面でお名前・メールアドレス・パスワード等を登録してください。

個人情報取り扱い条項に同意いただきました後に、新規申込画面へお進みいただけます。

2.登録・予約された際には、ご登録いただいたメールアドレスに確認メールが送られます。

3.申込後はマイページより請求書をダウンロードいただき、期日までに振込をお願い致します。

4.申込期限は下記となります。

◆◆ 申込締切期限：令和7年10月17日 (金) ◆◆

原則としてお振り込み後の欠席の場合、参加費は返金いたしません。(後日大会資料を送付致します)

費用 (大会参加費、交流会費、旅行代金) のお支払いにつきましては、銀行振込となります。

振込手数料はご負担いただきますようお願いいたします。

12月上旬以降に参加証兼名札を各参加者様へ発送予定です。

当社が契約の締結を承諾し、旅行代金を受理した時点で旅行契約成立となります。

「宿泊スケジュールについて」

12月17日 (水) 各地——各自移動——大会会場・宿泊施設 (泊)

12月18日 (木) 大会会場——各自移動——各地

7.変更・取消について

請求書ダウンロード後の変更、取消の際は下記のアドレスへ連絡をお願い致します。

E-Mail (akihiro.imaizumi@mwt.co.jp) またはFAXにてご連絡ください。

トラブル防止のため電話での変更、取消はお受けできかねますので、何卒ご協力をお願いいたします。

変更・取消の場合、取消日 (旅行契約の解除期日) により、取消料が発生いたしますので、ご注意下さい。

※取消日とは、お客様が弊社の営業日・営業時間内に弊社へご連絡いただいた日となります。

宿泊の取消に関しては宿泊日を基準に起算いたします。

8.ご旅行条件の要約

※この書面は、旅行業法第12条の4に定める旅行取引条件説明書面及び同法第12条の5に定める契約書面の一部になります。
※詳しい旅行条件を説明した書面をお渡ししますので、事前にご確認の上、お申し込みください。
※ご旅行中の手続きは、お客様自身でお願いします。

この旅行は、名鉄観光サービス(株)（以下「当社」といいます）が旅行企画・実施するものであり、旅行に参加されるお客様は、当社と募集型企画旅行契約（以下「旅行契約」といいます。）を締結することになります。旅行契約の内容・条件は、パンフレット、別途お渡しする旅行条件書、出発前にお渡しする確定書面（最終日程表）及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求ください。

- 申込の方法と契約の時期
 - (1) 旅行のお申込みは所定の申込書にご記入の上、申込金を添えてお申し込みください。当社が契約の締結を承諾し、申込金・旅行代金を受理した時に契約が成立します。電話、郵便、FAX、インターネット等により予約いただいた場合は、当社が予約を承諾する旨を通知した日の翌日から起算して3日以内に申込み手続をお願いします。
 - (2) 申込金は、「お支払対象旅行代金」又は「取消料」、「違約料」の一部又は全部として取り扱います。
 - (3) 団体・グループを構成する旅行者の代表としての契約責任者から旅行申込みがあった場合、契約の締結及び解除等に関する一切の代理権を契約責任者が有しているとみなします。
- 申込金・旅行代金のお支払い
 - (1) 旅行代金全額お支払いの場合は弊社が指定する期日までにお支払い下さい。
 - (2) 申込金と残金を分けてお支払いの際、お一人様につき以下の申込金をお支払いいただきます。
30,000円未満・・・・・・・・・・・・ 5,000円以上旅行代金まで
30,000円以上60,000円未満・・・・・・・・ 10,000円以上旅行代金まで
60,000円以上・・・・・・・・・・・・ 20,000円以上旅行代金まで
 - (3) 残金は旅行開始日の前日からさかのぼって21日前にあたる日より前（お申し込みが間際の場合は当社が指定する期日まで）にお支払いください。
- 旅行代金に含まれるもの
 - (1) 旅行日程に明示された宿泊費、食事代及び消費税等諸税。
 - (2) 上記の諸費用は、お客様のご都合により一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。
- 取消料
 - (1) お客様はいつでも次による取消料をお支払いいただくことにより旅行契約を解除することができます。

【宿泊の部】※弊社営業時間内にお申し出ください。営業時間外のお申し出は翌営業日扱いとなります。

解除期日	取消料（お一人様）
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目（日帰り旅行にあっては10日目）にあたる日以降8日目に当たる日まで	旅行代金の20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって7日目にあたる日以降前々日にあたる日まで	旅行代金の30%
旅行開始日の前日	旅行代金の40%
旅行開始日当日	旅行代金の50%
無連絡不参加及び旅行開始後	旅行代金の100%

【情報交換会の部】※弊社営業時間内にお申し出ください。営業時間外のお申し出は翌営業日扱いとなります。旅行契約ではございません。

解除期日	取消料（お一人様）
情報交換会開催日の前々日まで	無料
●特別補償 お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故によって身体または手荷物の上に被った一定の損害について、あらかじめ定める額の 補償金及び見舞金を支払います。 ●旅程保証 当社は当パンフレットに記載した契約内容のうち、当社旅行業約款（募集型企画旅行の部第29条別表左欄）に掲げる重要な変更が生じた場合は同条に定めるところによる変更 補償金をお支払いいたします。 ●基準日 この旅行条件は令和7年4月1日を基準としています。また、旅行代金は令和7年9月1日現在の有効な運賃・規則を基準として算出しております。 情報交換会開催日の前日・当日	情報交換会費の100%

9.個人情報の取り扱い

名鉄観光サービス株式会社は、お申込みの際にご提出いただいた個人情報について、お客様との連絡や輸送・宿泊期間等の提供するサービスの手配及び受領のための手続きに利用させていただくほか、必要な範囲内で当該機関等及び手配代行者に提供いたします。また、大会主催者事務局に提供いたします。それ以外の目的でご提供いただく個人情報は使用いたしません。弊社の個人情報の取扱に関する方針については、弊社の店頭またはホームページにてご確認ください。

名鉄観光サービスホームページ（<http://www.mwt.co.jp>）⇒ ご利用案内（TOPページ最下部）⇒
⇒ 運営、約款、条件書等について ⇒ 『個人情報保護方針、個人情報保護の対応について』

大会参加・宿泊に関するお問い合わせ・お申し込み先

名鉄観光サービス株式会社 三河総合支店
観光庁長官登録旅行業第55号
（一社）日本旅行業協会正会員・旅行業公正取引協議会会員
〒446-0058 愛知県安城市三河安城南町1丁目15番地8
サンテラス三河安城2階
TEL：0566-77-8080 FAX：0566-77-8081
営業時間 09:30～17:30（土・日・祝祭日休業）
総合旅行業務取扱管理者：石原克敏・吉本恵子
担当：今泉昭洋、土屋知夏
E-Mail：akihiro.imaizumi@mwt.co.jp



※旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明の点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者にお尋ねください。

承認コード	25-0065
-------	---------